

宝くじ文化公演

スクリーンミュージックコンサート

名曲シネマ音楽を中心に人気ソリストが奏でる至極のメロディーをお楽しみください。

川井郁子
ヴァイオリン

東儀秀樹
雅楽師

小松亮太
バンドネオン

N響メンバーによる四重奏



栗林すみれ
ピアノ



降旗貴雄
ヴァイオリン



山岸努
ヴァイオリン



御法川雄矢
ヴィオラ



宮坂拡志
チェロ

令和5年 7月 30日 (日)

開場 14:30
開演 15:00

上越文化会館 大ホール

【一般】 2,000円 税込 【高校生以下・65歳以上】 1,500円 税込

入場料金 [全指定席]

※この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金になっています。

※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。 ※前売入場券が完売した場合、当日券の販売はありません。
※託児サービス(お子様おひとり500円、対象は6ヶ月以上)は、5/28(日)までに上越文化会館へお申込み下さい。

チケット販売 令和5年 5/28 (日)

- ◆上越文化会館 ◆上越市市民プラザ ◆リージョンプラザ上越
- ◆二葉楽器 ◆ワークパル上越
- ◆マルケー旅行センターエルマール店 ◆上越市職員生活協同組合
- ◆セブンチケット ◆ローソンチケット (Lコード 34704)



スクリーンミュージックコンサート 出演者プロフィール



東儀秀樹

川井都子

小松亮太

◆東儀秀樹 雅楽師

1959年東京生まれ。東儀家は、奈良時代から今日まで1300年間雅楽を世襲してきた楽家。

父の仕事の関係で幼少期を海外で過ごし、あらゆるジャンルの音楽を吸収しながら成長した。

宮内庁樂部在籍中は、宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか、海外での公演にも参加し、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。

1996年デビューアルバム「東儀秀樹」でデビュー。日本レコード大賞企画賞、ゴールドディスク大賞 純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー、2004年芸術選奨文部科学大臣新人賞等、受賞歴多数。国内外を問わずコンサートを開催し、雅楽器の持ち味を生かした独自の表現に情熱を傾ける。

近年はSNSにも力を入れ、幅広い世代から支持を得ている。2021年デビュー25周年を迎え、異なる極みを目指し、異なる分野の様々なアーティストとコラボレーションを行うなど精力的に活動している。

2023年3月29日、「プログレッシブ雅楽」をテーマにした壮大かつ金字塔的な待望のニュー・アルバム「NEO TOGISM」リース予定。

HP: togihideki.net Twitter: @htogi999

◆小松亮太 バンドネオン

高校時代より才能を發揮し、伝説的歌手である藤沢嵐子の91年のラスト・ステージではバンドネオン・ソロで伴奏を担当。

98年のCDデビューを果たして以来、カーネギーホールやアルゼンチン・エノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。

アルバムはソニーミュージックより20枚以上を制作。「ライブ・イン・TOKYO~2002」がアルゼンチンで高く評価され、03年にはアルゼンチン音楽家組合(AADI)、エノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。15年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム「Tint」は、第57回輝く日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞。

タンゴ界にとどまらず、ソニーのコンピレーション・アルバム「image」と、同ライブツアー「live image」には初回から参加。作曲活動も旺盛で、フジテレビ系アニメ「モノ怪」OP曲「下弦の月」、TBS系列「THE世界遺産」OP曲「風の時」、映画「グスクーブドリの伝記」(ワーナーブラザース配給、手塚プロダクション制作)、「体脂肪計タニタの社員食堂」(角川映画)、NHKドラマ「ご縁ハンター」のサウンドトラックなど多数を手掛けている。

オフィシャルサイト <https://ryotakomatsu.net/>

◆川井郁子 ヴァイオリニスト、作曲家

香川県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修了。現在大阪芸術大学教授。

国内外の主要オーケストラをはじめ、ジャンルを超えたアーティストとの共演も多数。

ニューヨークのカーネギーホールや、パリオペラ座、ワシントンD.C.で全米さら祭りへの出演、中国・西安にて日中和平友好条約締結40周年記念イベント開幕式コンサートに出演するなど国内外で活躍。作曲家としてもジャンルを超えた音楽作りに才能を発揮。TVやCM等、映像音楽の作曲も手がける。フィギュアスケートでは羽生結弦選手やミシェル・クワン選手等、国内外の選手に楽曲が数多く使用されている。第36回日本アカデミー賞で最優秀音楽賞を受賞。また、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の紀行のテーマを担当。CDデビュー20周年記念として、2021年に新国立劇場で音楽舞台「月に抱かれた日」、2022年に和洋混合オーケストラ「響」を結成し、オーチャードホールにてコンサートを行い、各方面より絶賛された。社会的活動として「川井郁子マザーハンド基金」を設立。また全日本寺観光連盟親善大使、国連UNHCR難民サポートーを務める。

2023年3月にオーケストラ響のデビューアルバム「響」を発売。9月にはニューヨーククリンカーンセンターでの公演を予定している。

◆栗林すみれ ピアニスト コンポーザー

2014年行方均氏のプロデュースでサムシンクールレーベルからデビュー。1stアルバムがディスクグラム・リニューアル賞受賞。2018年総勢11名参加のアンサンブル作品をリリース。ジャズライフ誌で表紙にとりあげられる。

海外での活動もめざましく、ロンドンのホクストンホールでのリーダー公演、オーストラリアのWangaratta jazz festival、ドイツでは老舗クラブウンタファルトのマンスリー・ピックアップアーティストとして出演、イタリアではソロコンサートの他、Giuseppe Bassi Groupでのツアー、録音に参加。2020年Giuseppe Bassiとのリモート録音作品がイタリアのベストジャズアルバム100に選ばれる。ヨーロッパのインプロコミュニティCI projectに参加。

◆N響メンバーによる四重奏

降旗貴雄 ヴァイオリン

長野県出身。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学卒業。第10回日本クラシック音楽コンクールにおいて一般部門最高位を受賞。これまでに澤和樹、大関博明、若林暢、ヤン・ソンシク、田中千香士、堀正文、篠崎史紀の各氏に師事。2008年1月1日NHK交響楽団入団。第1ヴァイオリン奏者。現在、N響メンバーによる大人俱楽部、上野三重奏、GEN各地管弦楽団コンサートマスターとして精力的に各地にて演奏活動をしている。

現在NHK交響楽団第一ヴァイオリン次席奏者。

山岸努 ヴァイオリン

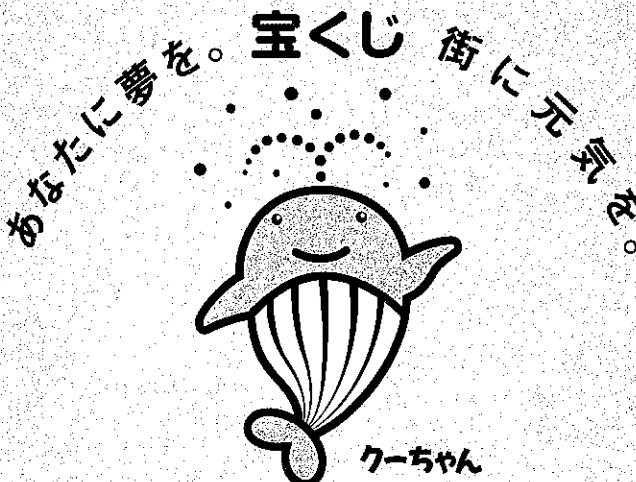
1986年千葉市出身。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て、2008年同大学を卒業。NHK交響楽団入団。
第51回・第54回全日本音楽コンクール入賞。
第12回日本モーツアルト音楽コンクール第1位・大賞受賞。国内主要音楽祭にて首席受賞。
第9回千葉市芸術文化新人賞を受賞。これまでに辰巳明子、堀正文の各氏に師事。室内楽やソロコンサートでも活動中。
現在N響インスペクター。

御法川雄矢 ヴィオラ

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て2003年桐朋学園大学卒業。
2009年N響入団。指揮者として札響や関西フィル、多数のバレエ公演等を指揮。半崎美子のオーケストラアレンジの他アレンジャーとしても活躍。
ヴィオラを故 江戸純子、ヴァイオリンを市川映子、指揮を故 堀俊作、各氏に師事。
カメラーナガノ音楽監督。
現在N響インスペクター。

宮坂拡志 チェロ

東京生まれ。4歳半よりチェロを始める。これまでにプロジェクトQ、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、小澤征爾、ロストロボーヴィッチの各氏によるコンサートキャラバン、宮崎國際音楽祭、軽井沢國際音楽祭等に出演。桐朋学園高校音楽科を経て同大学を卒業。その後N響アカデミーを経てNHK交響楽団チェロ奏者。2010年アフィニス文化財団の海外研修員としてミュンヘン音楽大学へ留学。チェロを木越洋、堀剛、ウェン＝シン・ヤンの各氏に師事。



宝くじの収益金は…

学校、図書館等の教育施設の整備をはじめ、公園、社会福祉施設等の建設改修など、皆様の日常生活に役立つように使われています。

このイベントは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として実施しています。

一般財団法人 自治総合センター